

☆☆☆**新型コロナウイルス電話相談窓口**☆☆☆

①大阪府(9:00～18:00、土日祝も対応)

電話:06-6944-8197 ファクス:06-6944-7579

②新型コロナ受診相談センター(帰国者・接触者相談センター・24時間):感染が疑われる場合

電話:0721-23-2683 ファクス:0721-24-7940 (大阪府富田林保健所)

③大阪国際交流センター外国人専用(平日9:00～19:00、土日祝9:00～17:30)

電話:06-6773-6533 Eメール center@ih-osaka.or.jp

※対応言語:英語、中国語、韓国・朝鮮語、ベトナム語、フィリピン語、日本語

④厚生労働省(9:00～21:00、土日祝も対応) 電話0120-565-653

□大阪府医師会「新型コロナウイルス対策研修会」:2月4日(火)開催(於・大阪府医師会館)

「中国武漢で流行し、中国国内や世界に広がり続ける新型コロナウイルスの情報分析と日本における対策の提言」と題して、朝野和典大阪大学医学部感染制御部教授からの講演があり、感染拡大防止策が述べられた。なお、1月30日(木)には、河内長野市新型コロナウイルス関連肺炎発生時等における対処方針が、河内長野市対策会議から出された。

◇**まちなれんけい室市民相談会**α第5回3月19日(木)、第6回4月16日(木)、第7回5月21日(木)の開催予定。時間は、いずれも午前10時から午後4時迄(予約可)。<於・河内長野市医師会地域連携室>

☆**ACP・終活を考える!** ACP(アドバンス・ケア・プランニング、人生会議)の具体的実践のために

◆サービス担当者会議に関するアンケート調査を実施(対象:河内長野市内ケアプランセンター)

調査結果から、1ヶ月における1事業所の姿(平均)が判明。それによると、毎週2回のサービス担当者会議の開催、参加者はケアマネジャーを含めて5人で、医師、成年後見人等の参加はまだまだ少ない(医師への照会数は調査せず、不明)など。なお、医師の参加率は2.2%、成年後見人等は0.7%に止まった。

◆第2回**まちなれんけい室セミナー**(大阪府富田林保健所後援)は、2月12日(水)午後2時から開催。キーワードはACP(人生会議)とアンチエイジング。前半は、外山佳子副会長から、「自分で決める」ことの大切さが謳われ、特に、かかりつけ医を持つこと、日頃から自分の思いや価値観を家族らに伝えておくこと(情報共有)、医療ケアチームらと繰り返し話し合いを行っておくこと(ACPの実践)が強調された。後半は、岩崎初音先生から、手先を使ったバレンタイン(ホワイト)デーギフトのラッピング講座が行われ、全員でハート型袋(紙製)の製作が行われた。いずれにしても、「自分で決める」には、元気でなければならないとした。<於・パティホール>

☆**地域における“顔の見える”専門職の多職種連携の推進のために!** 顔の見える化活動

①第22回**れんけいカフェ**は、新型コロナウイルスの影響により中止。第23回は4月22日(水)の開催予定(会議は午後2時)。何かPRしたいことがあれば、事前に地域連携室迄連絡を!

②第2回**れんけいカフェ意識調査**を実施(対象:れんけいカフェ参加者等)

寄せられた意見の中で、目立つキーワードを並べてみると、方向性、連携、コミュニケーション、顔の見える関係、信頼関係、お互いの尊重など。このことから、多職種連携を進めていくことはもちろん、集いの場やプラットフォーム的な場の必要性、更には、聞くよりも見ることの大切さが改めて、クローズアップされた。一方、仕事

に関する漢字では、相変わらず「忙」が昨年に続き一番多かったが、「楽」と書く人が増え、第2位となった。

③第10回シリーズ「ちれんけいカフェ」(成年後見制度における診断書・本人情報シート等伝達説明会)は、新型コロナウイルスの影響により延期。なお、成年後見制度における医師の「診断書」様式が、今般マイナーチェンジされた。希望の場合は、地域連携室迄連絡を！

□河内長野市医師会認知症部会:第9回は、3月25日(水)午後2時から、開催予定(別紙)。
1月27日(月)・2月17日(月)には、「おれんじチーム」のチーム員会議が開催された。

◇河内長野市市民保健部との懇談:2月12日(水)・17日(月)に、地域ケア会議についてなど。

◇河内長野市訪問看護ステーション連絡会:2月13日(木)開催(於:河内長野市医師会地域連携室)
本会から、上記ハンドブックの配布と各種イベントの案内など。各ステーションからは、状況報告等があったが、特に、アセスメントシート・モニタリングシートの取扱いについての意見交換が行われた。

◇河内長野市地域ケア会議(全体会議):2月20日(木)開催(於:河内長野市医師会館) 議長:土生裕史先生
4委員会の活動状況報告等があり、特に、外山副会長からは、ボランティア育成の必要性が強調された。この後、意見交換等があり、内服管理ボランティア養成のための検討を、地域づくり検討委員会で行うとした。

□此花区医師会「此花区認知症啓発研修会」:1月22日(水)開催(於:此花会館4階)
認知症施策推進大綱に基づき、認知症予防と成年後見制度における任意後見にスポットが当てられた講演会が開催された。関連して、ACPの実践やサービス担当者会議の啓発に関する内容も説明された。
なお、類似の研修(エンディングノートも含む)が、2月20日(木)に旭区公衆衛生協会でも行われた。

□研修会「相続・後見分野と生前・遺品整理」:2月7日(金)開催(於:大阪府行政書士会館3階)
成年後見や相続において起こりがちな、生前整理や遺品整理の状況、孤独死やゴミ屋敷の実情、廃棄物処理の方法等について、事例に基づいた説明があるとともに、生前整理の際の整理作業・仕分け方法についての伝授があった。なお、生前整理の料金は、2LDKで15万円前後とのこと。

□研修会「民泊に係る手続きに関するセミナー」:2月13日(木)開催(於:大阪府行政書士会館3階)
観光産業の発展に重要な住宅宿泊事業(特区民泊・新法民泊)や旅館・ホテル業開業の研修会があり、夫々の概要や手続き、消防法上の取扱い等が説明された。特に、近隣の理解が重要とされた。ちなみに、観光産業に関連して、昨春金剛寺(新西国三十三所第7番霊場)と観心寺(同客番霊場)を中軸とした「中世に出逢えるまち～千年にわたり護られてきた中世文化遺産の宝庫～」が、文化庁の日本遺産に認定されている。

☆【Topics】

○「ドライブレコーダーを活用した安全運転診断」(別紙):大阪府警察本部(高齢運転者等対策第五係)では、高齢運転者対策として、運転に不安がある方、或いは、自身の運転を確認してみたい方対象に、ドライブレコーダーを貸し出し、録画された映像をもとにした安全運転診断を実施している。

☆河内長野市医師会地域連携室 <TEL:54-1700 FAX:54-1567>

(まちのれんけい室)

<メールアドレス:chiikirenkei4@kawachinagano-ishikai.com>

令和2年3月1日(日)

会員各位

一般社団法人河内長野市医師会
会長 中林才治
理事 宮崎 浩

第9回河内長野市医師会「認知症部会」の開催について

謹啓 早春の候、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

業務ご多端の折、誠に恐縮ではありますが、下記の通り「認知症部会」を開催いたしたいと存じますので、ご出席を賜りますよう、何卒宜しくお願い申し上げます。

なお、参加の事前申込みはございません。当日直接、地域連携室会議室までお越し下さい。

謹白

記

- ☆日 時 3月25日(水)午後2時～ (約1時間の予定)
- ☆場 所 河内長野市医師会地域連携室会議室 (河内長野市菊水町 2-13)
- ☆次 第
- (予定)
1. 開会
 2. 挨拶
 3. 報告・連絡
 4. 確認・協議
 5. 検討・その他
 6. 閉会

※駐車スペースあります。

☆連絡先：河内長野市医師会地域連携室

TEL 0721-54-1700

FAX 0721-54-1567

メール chiikirenkei4@kawachinagano-ishikai.com

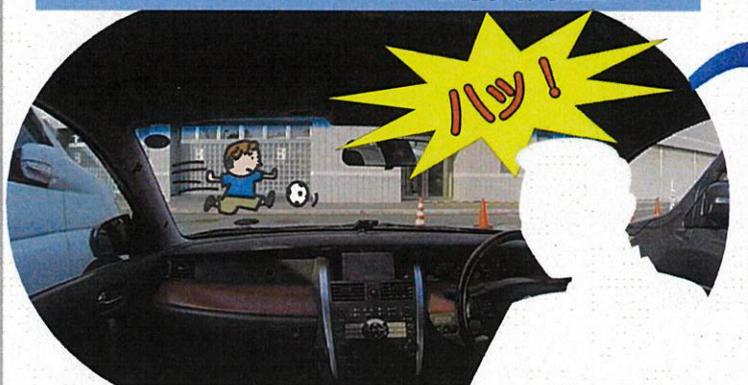
ご存じですか？



ドライブレコーダーを活用した 安全運転診断

大阪府警察では、運転に不安がある方、ご自分の運転を確認してみたいと感じておられる方を対象に、ドライブレコーダーを貸し出し、録画された映像をもとにした安全運転診断を実施しています。

ドライブレコーダー取付(録画)



警察官による安全運転診断

安全運転のポイントを
具体的に解説！

後
日



ドライブレコーダー取付けから安全運転診断の流れ

- ① 希望する警察署でドライブレコーダーを取付け
↓ 約一週間後
- ② ドライブレコーダーを取り外し
↓ 約二週間後
- ③ 希望する警察署で警察官が安全運転診断を実施

【問い合わせ先】

運転免許課 高齢運転者等対策第五係

☎ 06(6908)9121 (代表)

内線 283・284・206

※ 電話によるお問い合わせ・ご相談は土、日、休日を除く
月曜日から金曜日までの9時から17時まで受け付けております。

～ お気軽にお問い合わせ・ご相談ください ～

